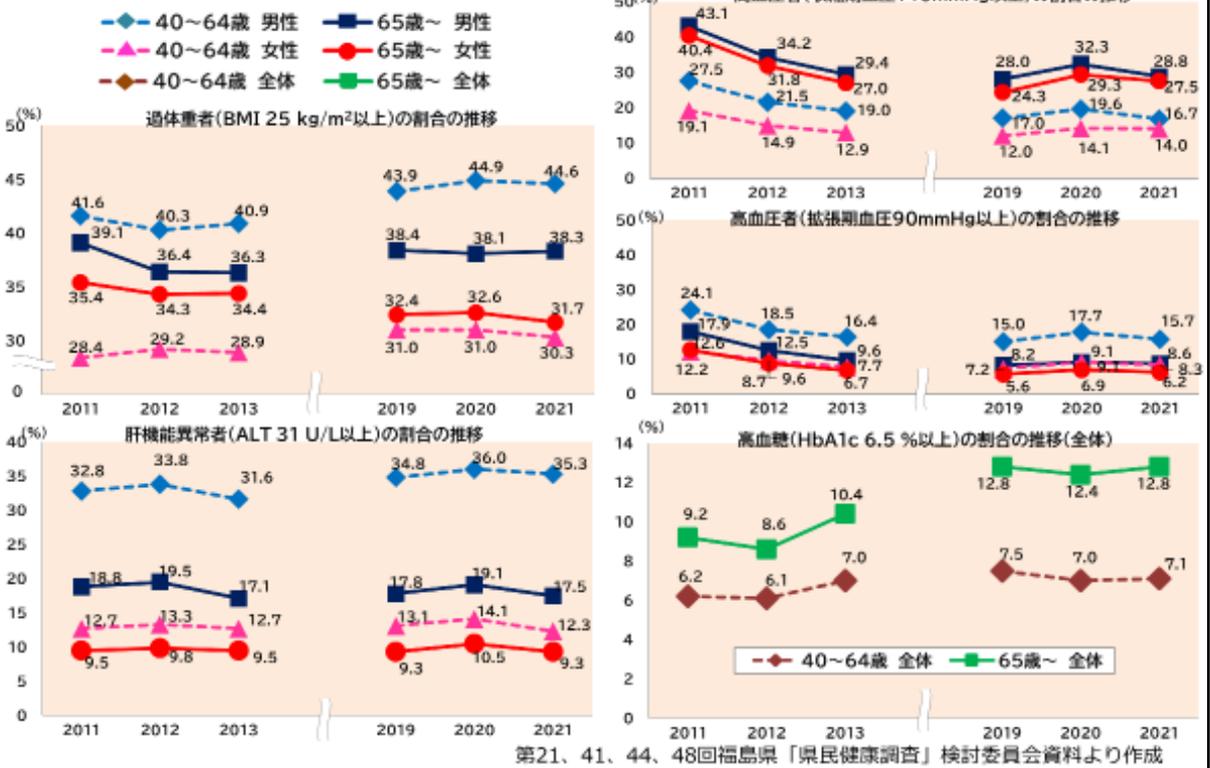


■主な健診項目の経年変化 (年齢区分 40～64歳、65歳～)



第21、41、44、48回福島県「県民健康調査」検討委員会資料より作成

2011～2021年度に行った健康診査のうち、主な健診項目を経年比較しました。

●過体重者

BMIが25kg/m²以上の過体重者は、各年度とも女性と比較して男性の割合が高い結果になりました。40～64歳の男女では、2011～2013年度に比べ2019～2021年度でやや増加する傾向がみられました。

●高血圧者

収縮期血圧140mmHg以上の割合は、40歳以上の男女ともに、2011年度から2013年度まで減少傾向がみられました。2019～2021年度は、全体的にほぼ横ばいでしたが、2020年度にやや増加する傾向がみられました。

拡張期血圧90mmHg以上の割合は、40歳以上の男女ともに、2011年度から2013年度まで減少傾向がみられました。2019～2021年度は、全体的にほぼ横ばいでしたが、2020年度にやや増加する傾向がみられました。

●肝機能異常者

ALT31(U/L)以上の肝機能異常者は、2011～2013年度、2019～2021年度とも、全体的にほぼ横ばいでしたが、40～64歳の男性では、2019～2021年度にやや増加する傾向がみられました。

●高血糖

HbA1c6.5%以上の高血糖は、65歳以上において、2011～2013年度に比べ2019～2021年度でやや増加する傾向がみられました。

本資料への収録日：2016年3月31日

改訂日：2024年3月31日